

# 開催報告 叡智の会 1周年記念セミナー

今回は、2017年、経済産業省「はばたく中小企業・小規模事業者300社」生産性向上部門に選定された、株式会社 ころこ 代表取締役社長 渡邊 一博 様にご登壇頂きました。

渡邊社長は、飲食業界にも人手不足の波が押し寄せる中、何とか採用できた主婦、学生、外国人といった多様な人材を、ITツールの効果的な導入や組織的な人材育成により、高い生産性を発揮するチームとして活躍させている若き経営者です。

大手企業勤務を経て、2007年に創業し、浜松市を中心に「居酒屋ダイニング てんくう」を展開。現在、従業員約450名を率い、主力事業のみならず、インバウンド対応や地元農業との連携といった新しい取組にも積極的に挑戦しておられます。

渡邊社長より、「多様な人材と向き合う時代の経営者とは—未来へはばたく中小企業の取組事例—」と題した、貴重なご講演をいただきました。

## 概要

日時	平成29年12月14日（木曜）15時～18時
場所	ビジョンセンター東京 別館（東京都中央区八重洲2-7-12 ヒューリック京橋ビル6階）
参加者	34名
講演	「多様な人材と向き合う時代の経営者とは—未来へはばたく中小企業の取組事例—」 株式会社 ころこ 代表取締役社長 渡邊 一博 氏 中小機構 関東本部 経営支援チーフアドバイザー 左田野 康 氏

## 基調講演の内容

渡邊社長より、ご講演いただいた内容の全てをご紹介することはできませんが、一部をご紹介します。

### <渡邊社長の考えと取組事例>

#### ■大手IT企業から独立し、創業することについて

- ・今までのキャリアや収入が絶たれる現実、社会のルールから外れるのではという恐怖
- しかし、業界的に良くも悪くも古い面のある飲食業界と、自身の強みであるITを組み合わせることが出来れば、強みになると考えた。
- 一店舗目開店の際、「飲食店はお客様の喜びや幸せが近い職業」と飲食店経営の良さを実感する。
- 大手IT企業に勤めた経験と実際の外食産業の現場、両方を知ったことで、現場にとって本当に必要なシステムが分かった。

#### ■人材育成について

- ・研修等で理念教育、知識教育、オペレーション教育を行う。しかし店舗が増えると、理念教育は困難。
- 月1回「ころこ塾」を開催。年齢が若い従業員に対して、「仕事」についての取組方を考えるきっかけを提供する。この研修に参加すると時給アップの特典もある。

#### ■国、行政の取り組みについて

- ・国の重点施策は、飲食業界でも取り組めることは積極的に行う。（例：インバウンド、地方創生等）
- ・浜松市をベンチャー都市にしようとしている現状がある。それを民間からも盛り上げていこうと、イベント等を開催している。

## ■自社の強み

- ・一定の地域である一定の店舗数を持つローカルチェーン。
  - ・大手チェーン店との差別化として、地元の野菜を積極的に使う。
- 地元金融機関やシンクタンクとタッグ。生産者の顔が見えるようにする。



渡邊社長



左田野チーフアドバイザー



講演風景

## 参加者の声

- ・意志があり、実績もある方の話で参考となる点が多かったです。
- ・具体的かつ詳細の実例を紹介いただき参考になりました。
- ・成長する企業形態・戦略についての示唆を得られました。
- ・すばらしかったと思います。刺激になりました。
- ・異業種分野からでも参考になるところが非常にありました。

## 次第

15時00分 開会

15時05分 講演「多様な人材と向き合う時代の経営者とは—未来へはばたく中小企業の取組事例—」

株式会社 ころろ 代表取締役社長 渡邊 一博 様

中小機構 関東本部 経営支援チーフアドバイザー 左田野 康

16時35分 中小機構からのご案内・休憩

17時00分 交流会

18時00分 閉会

## お問い合わせ

関東本部 企画調整部 企画調整課

電話 03-5470-1509